

人権についての電話による相談窓口（平日のみ）

同和問題をはじめとするさまざまな人権問題

熊本県人権センター ☎ 384-5822

午前9時～正午と午後1時～4時

法律問題、人権問題、人権侵害への救済について

みんなの人権110番 ☎ 0570-003-110

午前8時30分～午後5時15分

女性の人権

女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

午前8時30分～午後5時15分

障がい者の人権および権利擁護

障がい者110番 ☎ 354-4110 午後1時～5時

子どもの人権

子どもの人権110番 ☎ 0120-007-110

午前8時30分～午後5時15分

いじめについて

益城町いじめ電話相談 ☎ 286-1770

午前8時30分～午後5時15分

さまざまな人権問題

益城町福祉課人権対策係 ☎ 286-3115

午前8時30分～午後5時15分

MASHIKI TOWN
結婚対策協議会
クローバーまじき
ニュース
For Good Marriage

Vol.52

ふたりの未来を 想像しよう！

結婚とは、それぞれ別々の環境の中で生きてきた2人が、これから長い時間、「一つの家族」として日常を共に過ごすことです。

実際に話し合ってみると、「知っているつもり」、「理解しているつもり」ということが、たくさん見つかるかもしれません。

話し合いのポイント

- ・2人が居心地のよい場所で
- ・難しく考えないで、まずは理想や夢を出してみる
- ・相手のことを否定しない
- ・一度で決めようとしな

恥ずかしがらずに、とことん話し合ってみましょう。

結婚&家族生活はじめるBOOKより

☎ 益城町結婚対策協議会（総務課 男女協働参画係）

☎ 286-6665 FAX 286-4523

✉ danjyo@town.mashiki.lg.jp

人権教育シリーズ

益城町教育委員会

Vol.482

相手の立場に立つ

新型コロナウイルス感染症の猛威は未だ収まらず、変異株の出現によって、さらなる不安をお持ちの人も多いのではないのでしょうか。

益城町の学校では、各家庭との連携を図りながらできる限りの感染対策をして、子どもたちが元気に登校できるように取り組んでいます。

先日、学校訪問の機会があり、先生との会話の中で、「感染症予防対策に対して、ご家庭での協力には本当に感謝しています」という声を数多く聞きました。各家庭では、朝の忙しい時間帯に、子どもたちの検温や健康チェックシートの記入などを毎日してるそうです。

私たちは、日常生活において感染対策を行っていても、気付かないうちに感染したり、濃厚接触者となってしまう場合があります。

そのような時、学校や家庭において、感染者などの個人を特定しようとする動きや、誹謗中傷・バッシングが時々起こっています。これらの対応は、相手の立場に立つことができていないために起こるものです。今一度、私たちは、感染した人たちの立場になって考えることが求められます。

学校では、「自分を大切にし、そして他の人も大切にする」という精神のもと、相手の立場に立った指導を行っており、今のところ感染者発生時に児童・生徒間のトラブルは発生していません。むしろ、感染者を心配する児童・生徒が多く見受けられます。

ワクチン接種が始まり、新型コロナウイルス感染症の終息に向けた展望も少し見え始めてきました。しかしながら、今後もしばらくの間は、感染対策をしながら生活を送ることになります。そのような状況下だからこそ、私たちは熊本地震で学んだ「人と人との絆」を大切に、自分自身の人権感覚を振り返りながら、「相手の立場に立つ」ことのできる町民でありたいと思います。